

I 働く場における女性の活躍

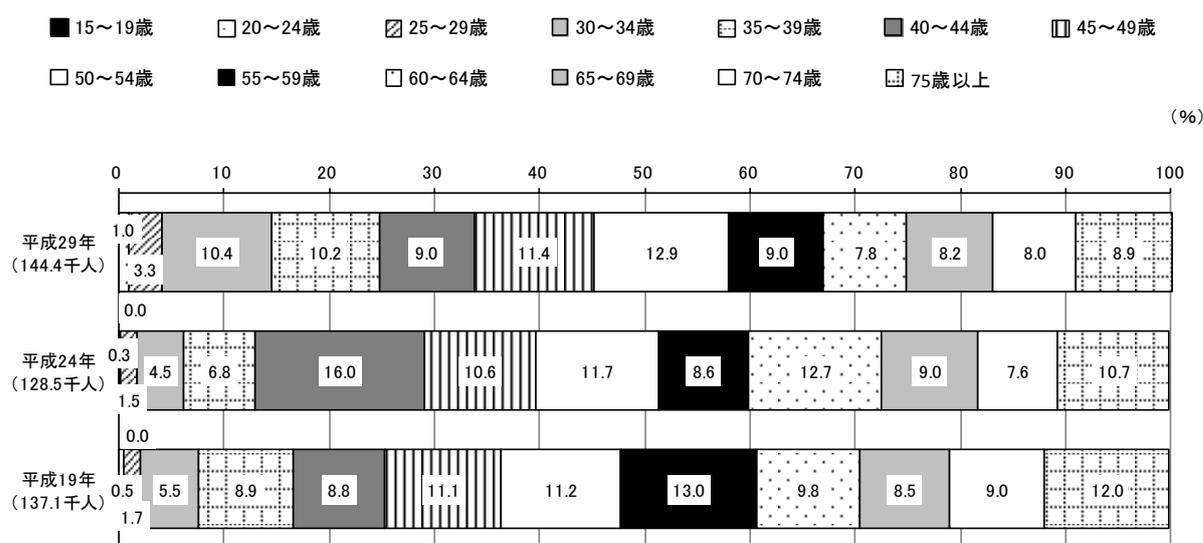
I-5 起業等を目指す女性に対する支援

1. 女性有業者に占める起業家の割合

平成29年の調査によると、都の女性起業家数は14万4千人であった。年齢構成をみると、「50～54歳」の12.9%が最も多い。
 全国では、女性の起業家は92万2千人である。年齢構成をみると、「65～69歳」の13.3%が最も多く、「55～59歳」から「65～69歳」までで約35%を占めている。

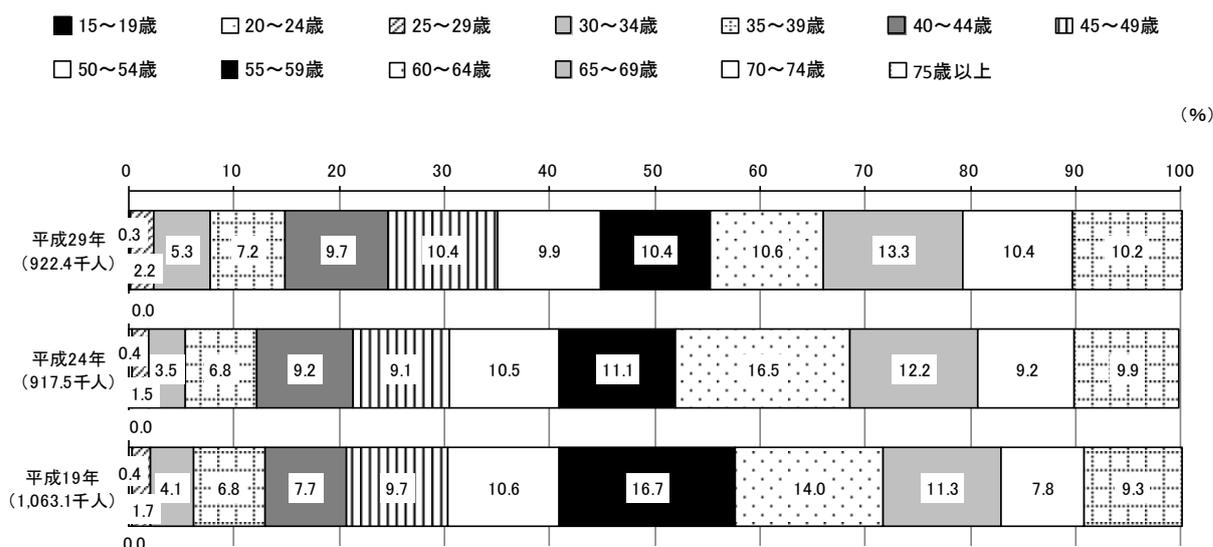
図表 I-5-1 年齢別で見た女性有業者に占める起業家の割合（都・全国）

<都>



注) 「未就学者」を含む。

<全国>



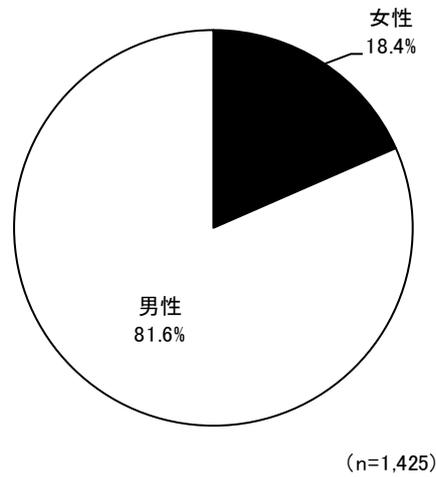
注) 「未就学者」を含む。

資料：総務省「平成29年就業構造基本調査」

2. 開業者の性別・年齢

平成 28 (2016) 年度の新規開業者の性別割合をみると、男性が 81.6%、女性が 18.4%である。開業時の年齢は、男女とも 35 歳以上で開業する人が 75%以上を占めている。

図表 I - 5 - 2 - 1 開業者の性別 (全国)

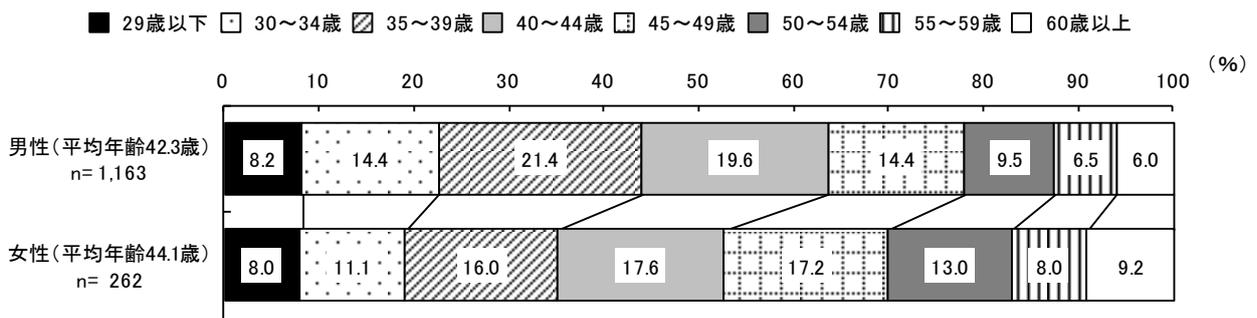


注 1 : 調査時点 平成 29 (2017) 年 8 月

注 2 : n は「2016 年度新規開業実態調査」での「性別」を問う設問の有効回答数である。

資料: 日本政策金融公庫総合研究所「2018 年度新規開業実態調査」

図表 I - 5 - 2 - 2 開業時の年齢 (全国)



注 1 : 調査時点 平成 29 (2017) 年 8 月

注 2 : n は「2016 年度新規開業実態調査」での「開業時の年齢」を問う設問の有効回答数である。

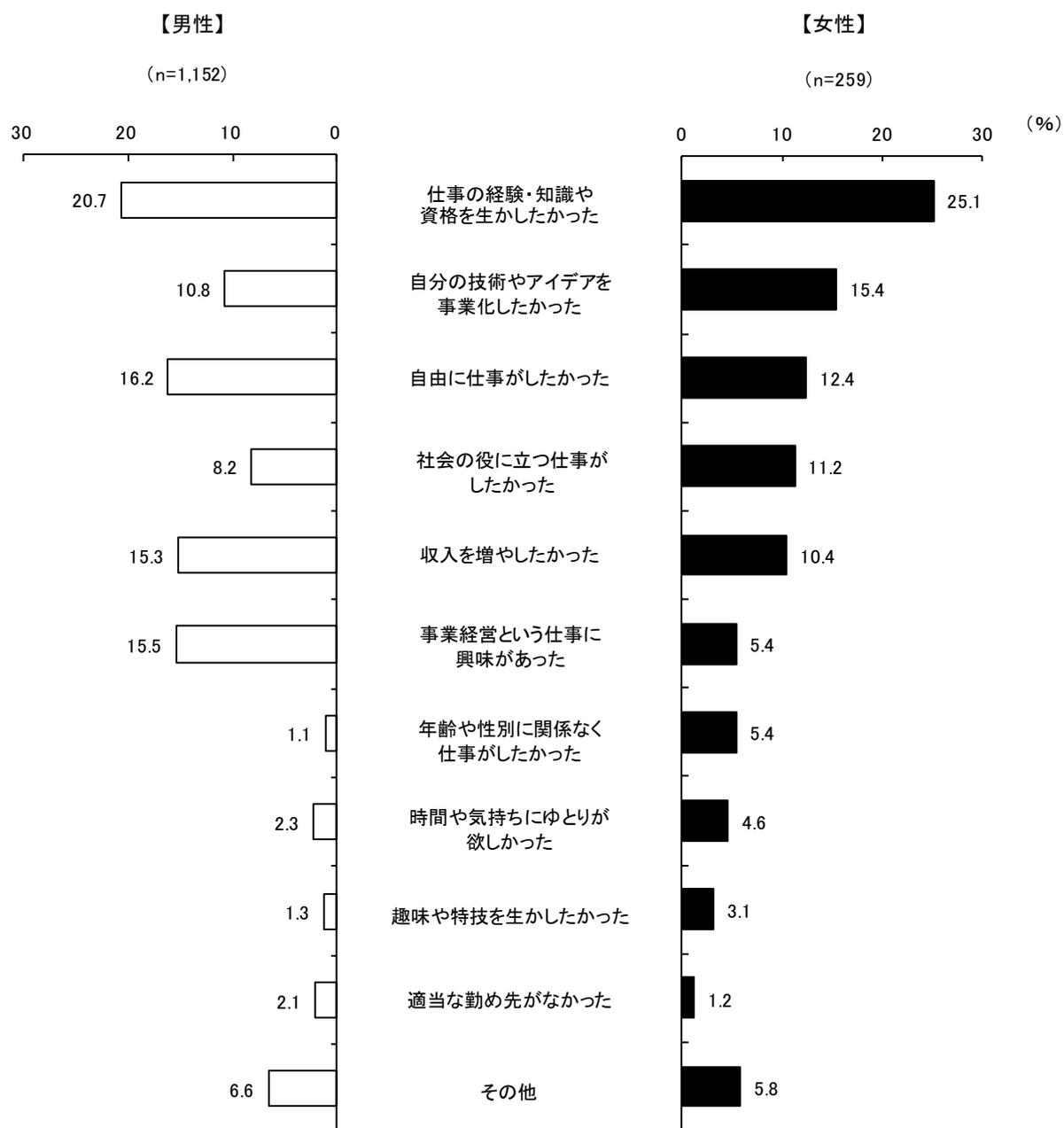
資料: 日本政策金融公庫総合研究所「2018 年度新規開業実態調査」

I 働く場における女性の活躍

3. 開業動機

開業の動機は男性・女性ともに1位は「仕事の経験・知識や資格を生かしたかった」、以下は「自由に仕事がしたかった」（女性2位、男性5位）、「収入を増やしたかった」（女性3位、男性2位）である。

図表 I - 5 - 3 開業動機（全国）



注1：調査時点 平成29(2017)年8月

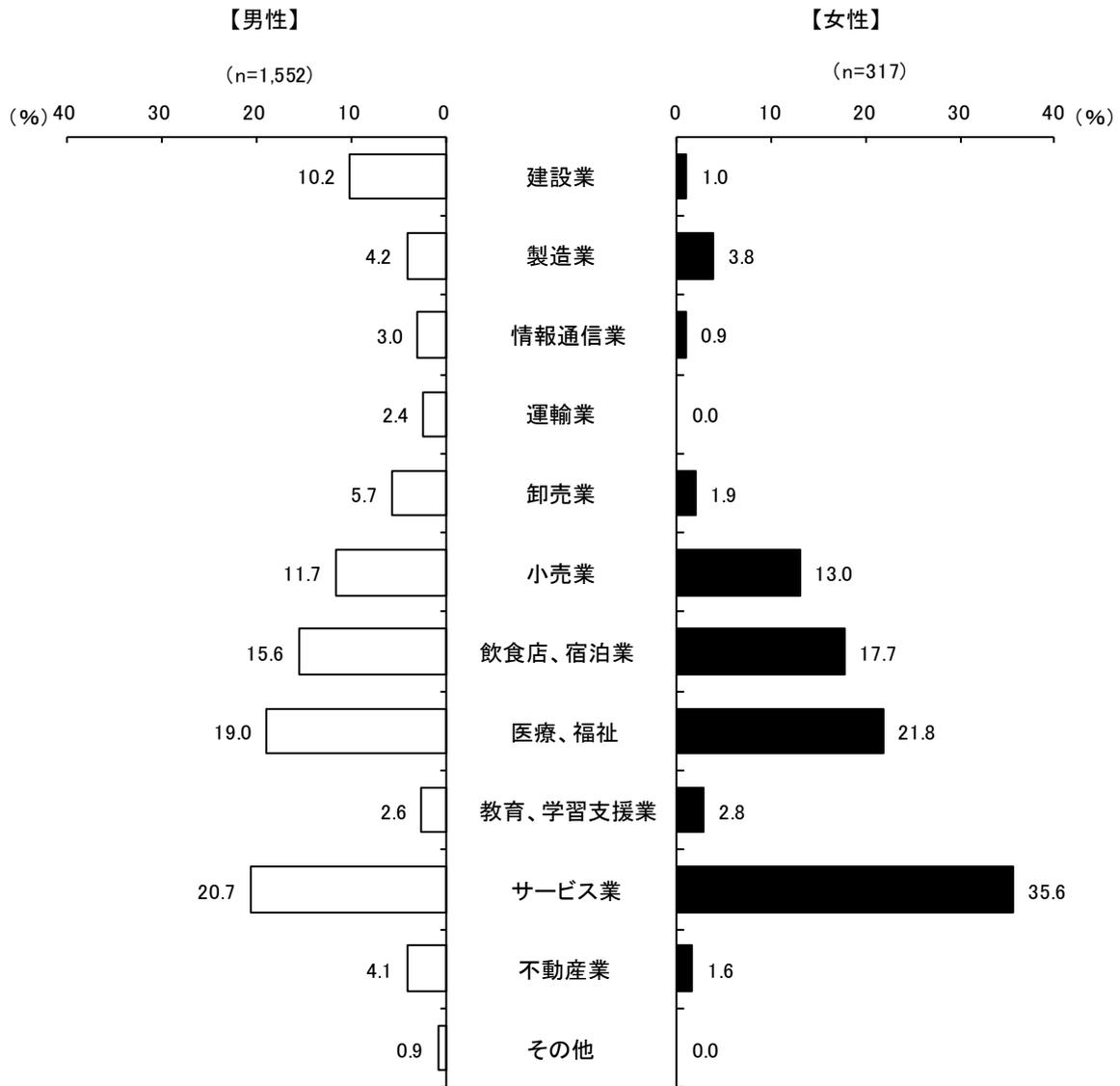
注2：nは「2017年度新規開業実態調査」での「開業動機」を問う設問の有効回答数である。

資料：日本政策金融公庫総合研究所 「2018年版新規開業白書」

4. 男女別開業業種の割合

開業業種の割合は、男性女性共に「サービス業」が最も多く、次いで「医療、福祉」となっている。男性の方が女性に比べ、開業業種にばらつきが大きい傾向にある。

図表 I - 5 - 4 男女別開業業種の割合（全国）



注1：調査時点 平成27(2015)年8月

注2：nは「2015年度新規開業実態調査」での「開業動機」を問う設問の有効回答数である。

資料：日本政策金融公庫総合研究所 2016年版「新規開業白書」